

デジタル発電所の概要

データやAIを活用した
高度なO&Mをアプリケーション
に実装し、価値を確実に
生む仕組みを構築



JERAの目指すデジタル発電所の将来像

Kaizen等のUser technologyを含む、「発電所の設備と人の仕事」をパッケージ化（標準化・デジタル化）

オペレーション

運転管理値だけでなく、調整能力やアベイラビリティ等の運転業務の管理指標をリアルタイムで管理。巡視業務や日誌入力業務は**モバイルアプリ**により、仕組み化。

性能管理

熱効率や補器動力の管理指標および低下要因毎にリアルタイムに管理。**デジタルツイン**により、最適な運転状態やパラメータを算出。



メンテナンス

作業計画や作業進捗の実仕事と、トラブルやメンテナンスコスト、設備毎の健全度等のメンテナンスの管理指標をリアルタイムで管理。データ化したノウハウと**予知保全アプリ**により、ライフサイクル最適化をサポート。

健康/安全/危機管理/環境保全

災害や事故件数、環境排出値等の管理指標をリアルタイムで管理。災害や事故発生時の対応や資料作成を仕組み化し、アプリ化による対応業務をサポート。